

施策分析シート（令和7年度）

No1

施策名	確かな学力の定着・向上		施策No	04-01	部課名	教育委員会事務局指導室		
					課長名	下条	内線	3380
関連部課名	教育委員会事務局学務課、荒川区立教育センター							
行政評価事業体系	分野	Ⅱ	子育て教育都市					
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成					

目的 21世紀の社会は知識基盤社会であり、新しい知識・情報・技術の習得が求められるため、知識や技能、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断・行動し、対話を通して問題解決を図ることができる資質や能力等、確かな学力を子どもたちに身に付けさせる。

	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		4年度	5年度	6年度			
指	①「生きる力」の習得度	3.54	3.66	3.56	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？		
	②子育て・教育環境の満足度	3.54	3.55	3.55	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？		
	③						
	④						
標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		4年度	5年度	6年度	7年度見込み	目標値(8年度)	
	①全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (小・国語A)	+2.3	+2.8	+0.3	+3.0	+6 [※] イント	元年度よりA問題・B問題を統合
	②全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (小・算数A)	+3.1	+3.5	+3.6	+3.8	+4 [※] イント	元年度よりA問題・B問題を統合
	③全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (中・国語A)	-1.6	-0.8	-0.1	+2.0	+3 [※] イント	元年度よりA問題・B問題を統合
	④全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (中・数学A)	-0.2	+0.2	+3.5	+4.0	+5 [※] イント	元年度よりA問題・B問題を統合
	⑤						

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				5年度	6年度	差額	勘定科目				5年度	6年度	差額
	行政費用	給与関係費	203,398	240,588	37,190	行政収入	地方税等	0	0	0				
		物件費	119,840	122,263	2,423		国庫支出金	0	0	0				
		維持補修費	0	0	0		都支支出金	11,591	11,583	▲ 8				
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0				
		補助費等	32,365	32,577	212		使用料及び手数料	0	0	0				
		減価償却費	0	0	0		その他	10,000	0	▲ 10,000				
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	21,591	11,583	▲ 10,008				
		賞与・退職給与引当金繰入額	5,998	7,390	1,392		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 340,010	▲ 391,235	▲ 51,225				
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0				
行政費用合計(b)		361,601	402,818	41,217	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 340,010	▲ 391,235	▲ 51,225					
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0					
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 340,010	▲ 391,235	▲ 51,225					
貸借対照表	勘定科目				5年度	6年度	差額	勘定科目				5年度	6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	3,302	3,881	579					
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0				
	固定資産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0					
		有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	3,302	3,881	579					
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0					
		建物	0	0	0	固定負債	7,676	7,630	▲ 46					
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0					
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	7,676	7,630	▲ 46					
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0					
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	10,978	11,511	533					
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 10,978	▲ 11,511	▲ 533					
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 10,978	▲ 11,511	▲ 533					
	資産の部合計		0	0	0	負債及び正味財産の部合計		0	0	0				

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用は、給与関係費、物件費、補助費が多くを占める。給与関係費及び賞与・退職給与引当金繰入額は、人事異動・業務分担の見直しによる職員体制の変更や、会計年度任用職員の報酬改定により、差額が生じている。物件費は、学校令達の消耗品費及び学力調査の業務委託費が多くを占めている。
○5年度の行政収入その他は寄付金であり、継続的な収入ではないため差額が生じている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○子どもたちに、主体的に学ぶ態度の育成や、授業で学習したことの定着を図るために、「あらかわ寺子屋」などの始業前や放課後の補充学習教室を実施している。 ○全ての子どもたちが学びやすい環境で学びに向かうことができるように、また、特別な支援を要する子どもたちに個に応じた支援を行うために、区立小中学校の通常の学級に特別支援教育支援員及び補助員を配置している。 ○学習指導要領で示されている主体的・対話的で深い学びの実現を目指している。
課題	○更なる学力の定着・向上を図るためには、日常の授業において、子どもたちに分りやすく、かつ学びの楽しさが実感できる授業の実施がこれまで以上に必要となっている。また、学習指導要領の全面実施（小は令和2年度・中は令和3年度）に伴い、話し合いや書くこと、考える活動などの教育活動を取り入れ、主体的・対話的で深い学びの推進をする必要がある。 ○「あらかわ寺子屋」などの補充教室については、学習内容を含め更なる拡充が求められている。 ○全ての子どもたちに対して、個に応じた指導や支援を行うためには支援員等の配置に加え、担当する教師の高い識見と専門性がこれまで以上に必要となっている。 ○学習指導要領が示す主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、コロナ禍において実施できなかった子どもたち同士の話し合い活動や、協働学習などの学習活動が各校で実施できるよう推進していく必要がある。
今後の方向性	○学校図書館やタブレットＰＣ等のＩＣＴ機器の活用を通して、全ての教科で子どもたちが主体的に考え、対話や議論を行い、学びの楽しさの実感に繋げていく。また、深い学びにつながるような様々な学び方を体験できる学習活動を十分に設け、子どもたちの確かな学力をこれまで以上に伸ばすことを目指す。 ○「あらかわ寺子屋」などの補充教室について拡充を図っていくために、各学校において、分からないところまで立ち戻って教える等創意工夫をして実施するとともに、長期休業などに民間事業者等を活用するなど、子どもたちが主体的に学ぶ態度や学力の定着を図るための学習環境の充実を目指す。 ○個に応じた支援の更なる発展に向け、区立小中学校の全ての教師の研修を充実させ、教師の専門性の向上を目指す。 ○ＩＣＴ機器等の活用により、子どもたちが新しい学び方を習得するとともに、家庭学習の取組も含めたより効果的なＩＣＴ活用に努める。

施策の分類		分類についての説明・意見等
7年度	8年度	
重点的に推進	重点的に推進	児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら考える力など「生きる力」を育てる施策を一層重点的に推進する。また、学校図書館の活用、学校パワーアップ事業を中心に各学校の実態に応じた学力向上策を具現化する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
ハートフル日本語適応指導事業	13-03-40	15,032	17,758	12,562	16,002	継続	継続	NPO法人（多文化共生センター）との連携による日本語指導及び学習指導の充実の方向性を探る。
指導方法工夫改善事業（習熟度別学習等）	13-04-07	5,952	4,860	3,522	2,880	継続	継続	指導方法工夫改善を図るための体制を整えるとともに、個に応じた指導の充実を図ることで、基礎学力の定着を図る。
学力向上事業	13-04-08	52,995	51,542	48,270	48,110	推進	推進	児童・生徒の学習や意識調査の結果を分析し、区の現状を把握するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の推進に向け、日頃の授業改善に活かす。
学校パワーアップ事業（学力向上マニフェスト事業）	13-04-25	47,252	46,143	44,822	43,108	重点的に推進	重点的に推進	区学力調査の結果等から、各学校が自校の学力向上への課題を見出し、課題の解決に向けた学力向上策を講じるよう促す。
学力向上共同調査研究費	13-04-28	2,810	2,791	2,000	2,000	継続	休止・完了	本事業で実施していた取り組みについては「学校パワーアップ事業」で継続して実施することが可能であることから、令和7年度をもって完了とする。
算数・国語大好き推進事業	13-04-29	46,161	52,478	45,062	51,765	推進	推進	小学校低学年の算数、国語教育のより一層の充実を図り、学力のより一層の向上を図っていく。
小中一貫教育推進事業	13-04-30	2,200	3,031	1,525	1,712	継続	継続	継続的かつ一貫性のある教育課程の編成を行う。
学校図書館支援事業	13-05-02	189,201	224,214	182,259	218,950	重点的に推進	重点的に推進	学校図書館長支援員及び学校図書館スーパーバイザー・教育センター司書を有効活用し、学校図書館の活性化並びに学校司書の指導育成に注力していく。「荒川区学校図書館活用指針」に沿って重点的に推進する。
合 計		361,603	402,817	340,022	384,527			